

海上技術安全研究所

第16回

研究発表会

🌀 **講演プログラム** (18講演)

新形式船舶動力と船舶由来の環境影響物質の評価

実海域性能評価と次世代CFD

構造安全性評価

海上航行安全

海洋再生エネルギーと海洋開発支援

🌀 **ポスターセッション** (28掲示)

2016.6.24 命 10:00~16:35

(受付開始は9:30より)

J A 共済ビルカンファレンスホール



国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

海上技術安全研究所

企画部
広報係

<http://www.nmri.go.jp/> e-mail: info2@nmri.go.jp

Tel: 0422(41)3005 Fax: 0422(41)3258

〒181-0004 東京都三鷹市新川6-38-1

アクセス



- 最寄り駅 東京メトロ有楽町線、半蔵門線、南北線
「永田町駅」4番出口 徒歩2分
- 所在地 東京都千代田区平河町2-7-9 JA共済ビル1F
- 会場連絡先 JA共済ビル カンファレンスホール
TEL: 03-3265-8716
- 駐車場 施設内に有料駐車場(地下1階)はありますが、台数・営業時間等に制限がございますので、できるだけ公共機関をご利用下さい。

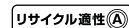
お問い合わせ

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
海上技術安全研究所

〒181-0004 東京都三鷹市新川6-38-1

TEL: 0422-41-3005 (企画部広報)

E-mail: info2@nmri.go.jp <http://www.nmri.go.jp>



このプログラムは、印刷用の紙へリサイクルできます。

海上技術安全研究所 第16回研究発表会

講演プログラム A会場

No.	題目	時間	発表者
開会挨拶：海上・港湾・航空技術研究所 理事長 大和 裕幸		10:00~10:10	
セッションA1 新形式船舶動力と船舶由来の環境影響物質の評価		司会：春海 一佳	
1	マリンハイブリッドシステムの開発に関する研究	10:10~10:40	平田 宏一
2	防汚塗料の防汚効果評価手法の構築に関する研究	10:40~11:10	安藤 裕友
3	AIS情報等に基づく船舶由来排出量インベントリ解析システムの開発	11:10~11:40	城田 英之
休憩 / 【ポスターセッション】		11:40~13:00	
4	国際海事機関におけるブラックカーボン規制に関する議論の進捗状況	13:00~13:30	高橋 千織
5	航海・配船計画支援システム導入による船舶からのCO ₂ 排出削減実証事業について	13:30~14:00	加納 敏幸
セッションA2 実海域性能評価と次世代CFD		司会：谷澤 克治	
6	VESTAの開発と実運航でのGHG削減への取り組み	14:00~14:30	辻本 勝
休憩 / 【ポスターセッション】		14:30~15:00	
7	EEDI高次規制に対応した省エネ船舶開発手法の研究	15:00~15:30	一ノ瀬康雄
8	実海域性能評価のための新しい水槽試験法の開発	15:30~16:00	谷澤 克治
9	次世代CFDソルバーの開発現状	16:00~16:30	平田 信行
閉会の辞：海上技術安全研究所 所長 大谷 雅夫		16:30~16:35	

講演プログラム B会場

No.	題目	時間	発表者
セッションB1 構造安全性評価		司会：有馬 俊朗	
10	先進的な荷重・構造一貫性能評価手法の開発	10:10~10:40	村上 睦尚
11	ローカル荷重によって二重底構造に生じる応力の推定法	10:40~11:10	松井 貞興
12	ホイッピングを考慮した疲労寿命推定と船上モニタリング	11:10~11:40	岡 正義
休憩 / 【ポスターセッション】		11:40~13:00	
セッションB2 海上航行安全		司会：太田 進	
13	高速情報通信を活用した船舶の位置情報共有	13:00~13:30	丹羽 康之
14	伊豆大島西方海域における推薦航路設定のためのシミュレーションを用いた検討	13:30~14:00	三宅 里奈
セッションB3 海洋再生エネルギーと海洋開発支援		司会：宇都正太郎	
15	浮体式洋上風力発電および海洋エネルギー発電の安全基準の動向と対応する研究	14:00~14:30	井上 俊司
休憩 / 【ポスターセッション】		14:30~15:00	
16	海中環境に適応する高度なAUVナビゲーション	15:00~15:30	金 岡秀
17	石油・天然ガス開発のための安全性・稼働性評価技術の開発	15:30~16:00	湯川 和浩
18	海底鉱物資源開発等に係る基盤技術の構築に関する研究	16:00~16:30	正信聡太郎

ポスターセッション11:40~13:00、 14:30~15:00 / 展示10:00~16:00

No.	課題名	説明者
PS-1	大型キャビテーション水槽における制御装置の更新について	藤沢 純一
PS-2	組合せラインCCD法を用いたキャビティ体積計測技術の開発	白石耕一郎
PS-3	実海域省エネ船首COVEの開発	櫻田 顕子
PS-4	日本沿岸の距岸別気象海象データ解析と小型船舶の余裕乾舷	黒田 貴子
PS-5	舵効き船速修正法の実験的検証	鈴木 良介
PS-6	CFDワークショップTokyo2015の総括	小林 寛
PS-7	CFD及びFEMを用いた船舶のスラミング現象に関する数値シミュレーション	高見 朋希
PS-8	船内騒音に影響を及ぼす因子の考察	平方 勝
PS-9	LNGタンクの大型模型実験と動的構造応答解析	馬 沖
PS-10	造船技能評価基準および造船技能検定要領等の策定に関する取り組み	松尾 宏平
PS-11	各種物理量測定による風車ブレードの異常被雷検知システムの検討	藤本 修平
PS-12	音響解析による異常燃焼モニタリング技術に関する研究	Oleksiy Bondarenko
PS-13	船用ディーゼルエンジンとガスエンジンを組み合わせたコンバインドEGRシステムの排出特性	新田 好古
PS-14	船用リーンバーンガス機関における燃料ガス組成の相違が燃焼特性および排ガス特性、ノッキング発生特性に与える影響	市川 泰久
PS-15	アンモニアを用いたディーゼル機関の混焼運転	仁木 洋一
PS-16	船用ディーゼル機関からのブラックカーボン排出と計測法比較	益田 晶子
PS-17	船用ディーゼル実験機関から排出される元素状炭素(EC)の計測プロトコルの検討	中村真由子
PS-18	災害時の輸送体制と輸送シミュレータ	間島 隆博
PS-19	AISデータを用いた海上貨物量の推定	松倉 洋史
PS-20	洋上発電設備周辺の海上交通の分析	河島 園子
PS-21	沈船からの残留燃料油流出防止システムの総合安全性評価(FSA)による費用対効果の検証	柚井 智洋
PS-22	放射性物質の海上輸送中緊急時対応に向けた取り組み	近内亜紀子
PS-23	スラストアシスト係留の安全性評価手法確立に向けた数値的研究	渡邊 充史
PS-24	懸垂式水中線状構造物を対象とした制振機構の開発	藤原 智
PS-25	ホバリング型AUV「ほばりん」による深海底調査	岡本 章裕
PS-26	AUV駆動音観測による水中音響通信・測位装置への影響評価について	稲葉 祥梧
PS-27	海流発電の水槽実験	松井 亨介
PS-28	浮体式振動水柱型波浪発電施設の水槽試験およびオフィス特性試験	平尾 春華